

## 記念講演記録 竹内 和雄 氏

こんにちは。よろしくお願いします。

今日は日本教育会から依頼を受けましてA I時代の教員が知っておきたいことということで、ネット時代とかスマホ時代とかいろいろ言われますけども、最近はA Iが非常に進んできました。まず、皆さんにクイズを出したいと思います。考えてみてください。

恋愛相談は誰にするか、五択です。ちょっと近くの方とご相談いただけますか？3位は保護者。2位は兄弟ですね。第1位がチャッピー。何で？第1位がチャッピー？恋愛相談とかを、彼らチャッピーにするらしいですよ。「どこにデートに行こう」とかね。「うちのチャッピーおバカなの」とか言ってね。いろいろ教えていくとどんどん褒めてくれるとかいうことで、今、彼ら大学生はチャッピーに恋愛相談しています。校長先生方に聞いてみるけど、チャッピーわかるって人？

チャッピーっていうのはね、チャットGPTのことです。皆さんと一緒に、今日はいい一日にしたいと思います。今日は90分しかありませんので、子ども全般からネットについて、それから、A IとかSNSの利用率。ちょっと早口になるかもしれませんがね。ぜひよろしくお願いします。

今日はね、相談しながら進めたいんで、2人か3人で組んで座ってください。今日はいつもよりちょっと減らして全部で74問、質問します。1人ではちょっと寂しいと思います。できたら隣がいいです。お互い相談しながらお願いします。最初に、今日せっかくお話する人なんで、自己紹介で所属や名前を交換してください。その後、自分とネット、子どもとネットについての雑談を1分間、隣の人とね。はい、スタート。

はい、ありがとうございます。なんか皆さんすごい仲良さそうですね。関西はそうなんですね。名古屋よりこっちの人は、すぐ仲良くなりはるんです。よろしくお願いします。今日は生徒指導をやるので、生徒指導提要。これ、説明できます？読んだことはありますか？聞いたことがあります？はい、お隣りと相談してください。どうぞ。…

今日は皆さん新しいことを学ぶと思いますけども、知らないことは知らないで全然構いません。知らないことを学ぶ1日にしたいと思います。学習指導の時は学習指導要領を使いますね。生徒指導の場合は、文科省とか教育委員会は生徒指導提要を使ってやるんですけども、実は、私、これ書いたんです。特にネットとか携帯とかについて…。もともと13ページあったんですが、こんな足らん。そこで15ページ。私が書いたんで、この分野についてはちょっとだけ明るいんです。

皆さん、知ってますかね？2019年に当時の大臣が、携帯電話持ち込み禁止やったけども、「見直そうや」って言い出した。覚えてますか？相談してください。どうぞ。

はい、これ聞いたことある人、手あげてください。聞いたことある？聞いたことないなあ？半分ですね。これは、大阪北部地震があって、ブロック塀が倒れて女の子が亡くなるというかわいそうな事故がありましたね。あの時に、もう大変やったからということで、「携帯を持って行かせや」ということで、有識者会議を開いたんですね。実は、私この会議の座長やったんです。ほとんどが、小中学校に携帯電話スマホを持って行かそうという流れでした。どう思います？2019年、今から六年前、持って行かしてよかった？相談してください。どうぞ。

今はね、小学校からスマホを持って行っていいのか、持っていったらあかんのか、悩むところです。持っていていいと思う人？…だいたい三分の一ぐらいですかね？どの地域に行ってもこんな感じです。でも

ね、次にこういう動議が出たら、私とめられません。多分、ダメだと言えないと思います。「パソコンは良くて、なんでスマホはだめなんですか？」ちょっと相談してください。どうぞ。

いろいろ聞くと、このままいったら持っていったいいことになるだろうな。子どもの命が亡くなってるから。かなりもめました。ある賛成派の人がね、「だったら、妨害電波を出す機械を教室に置こうじゃないか」と。ほんなら、いいだろうということで、やってみようかということでやりました。そしたら、この妨害電波があったら本当に教室で使えない。「いいでしょ。これで行こうぜ」っていうふうに投げかけたんですけども、ちょっとしたらね、隣のマンションも使えなくなったということがわかって、「そら、あかんわっ！」ということになりました。これからテクノロジーとかいろいろ進歩して、もうすぐしたらこういうのが出てくるかもしれませんね。今日は、先生たちと直接お話しできるので非常に楽しみにしています。よろしく願いいたします。

私の職歴簡単に自己紹介しておきますと、大学教員になって13年目です。その前は寝屋川市教委にいました。私ね、部活で府大会で17回優勝をしています。「何部や？」と思います。ちょっと相談してください。当時、私はちょっと痩せてました。これ、26歳の僕の写真でなかなかイケメンでしょ。ファンクラブがあったんですけどね。僕は卓球部。卓球部の全国大会に初めて行った時のものです。使用前、使用后みたいですけれども。この頃は、「こんなんでも給料でるんかー」と、楽しかったんですけども、私の人生が変わったのは2005年の寝屋川教職員殺傷事件です。これ覚えてる人いますか？覚えてはりますよね。この事件は高校生が母校に帰って教員を殺した。実は、この高校生が僕の教え子なんです。殺された先生が僕の友達やったんです。この子はネットいじめを受けてたんです。彼は中学2年生の時にいじめられて不登校になって、そのまま学校一日も来れない。僕は、彼の中3の時の学年主任だったんです。当時、学校が非常に荒れてまして「盗んだバイクで走り出す」とか、大変な事態だったですね。学校が荒れてたんでそっちにばかりに関わりきりになって、不登校の子どもたちをあんまり面倒見れなかったんです。彼は学校に一日も来れないまま、結局、校区であんまり偏差値のよくない高校に行って、2年後の2月14日に学校にきて、刺したんです。自分の青春を奪った対象を殺しに。彼が殺したかったのは、多分、中学校の教員でしょ。中学校はいじめられて怖いから身代わりに小学校の先生殺したということで、本来、僕が殺されなきゃいけなかった。僕の身代わりに友達が殺された。しかも、教え子を殺人者にしてしまった。私は心病みまして、学校行けなくなってね、私が不登校になりました。家で寝込んで心療内科で相談して、「もう学校辞めよう」と思って、当時の校長に辞表を持って行ったんです。「竹内、何言ってんだよ！お前、Kの教え子が来る学校やぞ。そいつらの残りの命を助けてやるのがお前の残りの命の使い方やろ！」って怒られて、「本当やな」と思ったんですけど、もう、体が動かなくて「先生やっぱり、無理です！」って言ったらね。当時の校長がね、「目を覚まさないかー！」と、強い指導を受けまして、目を覚ましたわけですよ。

このKの教え子たちが中学に入学してきて、もう荒れて荒れて4月から1か月で暴力行為が40件。皆さんどうします？生徒指導、40件。当時は、もう生徒指導です。だから、部活も全部やめて校門に竹刀持って立ちました。こうやって仁王立ちして。警察にも行って、鑑別所に8人入れました。

(その年の、生徒間暴力の減少、器物破損が増加のグラフのスライドを見せながら)サクセスストーリーに見えるでしょうけど、でも、生徒間暴力から器物破損が増えたんです。この学校の子どもたちに何が起ったか、相談してください。どうぞ。

そうですね。皆さんその通り。当時、簡単なことですが僕は分からなかったんですよ、もうカーッとってたので。子どもは、どついたら先生にしかられる。暴力はいかんから、見えない形になったんですよ。でも、心は変わっていない。だったら、一緒にしょ。こんなことやっててもあかんなということで、みんなで考えたんですね。子どもたちは先生を見てるわけですよ。いじめ、暴力40件。不登校40人いました。一つの学年でね。それで、僕が生徒指導で「こらー！」って怒って、一方で、カウンセラーとか保健室の先生

が「大丈夫？」というふうに言うわけですよ。仲悪いんです、ここは。「お前らは甘やかすから」「あんたらは厳しいから」。小学校と中学校の先生仲悪いんですよ。「小学校の先生がね、ちゃんとせんからや」って、中学校の先生は小学校のせいにして、小学校の先生は「私らが育てた子どもたちを台無しにして」と。当時は、小中一貫教育を多くの学校でしてまして、九年間を見通したカリキュラムもやってませんでした？でも、なかなか上手いこといかないわけですよ。そんなん言ってもじゃあないかと、子どもに支援が必要だということで、先生方と一緒に子ども支援会議を中学校、高校、小学校で、週一回やりました。

当時、ちょっと気づいてたんですけど、子ども支援会議、子ども指導会議において、今のいわゆる発達の生徒支援をその時にしなければいけなかったということです。今日は、その辺の話を本当にしたいんですけど時間がないので割愛します。

ということで、ネットいじめを見直していくと、このトラブルがほぼ携帯で起きていることがわかったんです。私はこういう研究をして、今、この立場におるとかっこいいんですが、そうではなくて必要に迫られてやっているということです。やっていくと、わからんことが出るわ出るわ。もうひどかったですよ。僕は、分からないので大学生に教えてもらったんですよ。先ほど偉そうにチャッピーって言ったけど、私も知らなかったんですね。子どもに聞くのが一番だということで、寝屋川市は第一中学校に全市の生徒会を集めて生徒会サミットっていうのをやって、みんなで解決していこうという方向を取っていますが、それしかできなかったんですけどね。まあ、それで学校が一気に落ち着いたんですよ。子どもの声を聞いて、ネットの問題をやっていく。息がついたんで、次の年から私、寝屋川市教委員に行って、5年で大体できて、ネット三カ条とかそういうのを作ってね。日本中の子どものために、大学教育担っていくものの、なかなかうまくいかないんです。本書いても売れないしね。まあそんな感じですね。

ネットいじめ。この辺りが一番の問題だったんじゃないかな。あと五年で定年です、60歳になりました。で、やりたいことをやりたい。先生の応援とかね。他国との連携、今、韓国とかオーストラリアで16歳未満のSNS禁止とかしてるでしょ。あの辺のことを韓国の研究者とかデンマークの方々とやっています。

大阪以外の方々と非常にたくさん、兵庫県とか和歌山県とか。大阪の先生方とはうまく連携取れてないですよ。ちょっと不幸な歴史があるかもしれませんね。寝屋川出身の奴って言ったらなんか下に見ませんか？北海道から来たと言ったらなんかありがたいお言葉みたいな感じでね。私が大学に行ったときに、育てた生徒が大阪に16人いたんです。「あいつは大したことない！」って、言うんです。大したことないです、僕は。元々、中学校の先生なんで大したことないんだけど。ちょっと子どもの考えてることはわかってるので、できることあったらなという風に思います。

#### 〈スシロー迷惑動画で少年提訴、6700万円損害賠償〉

最近よく関わる事例ですが、これ知ってますか？（※スライド）お隣さんと相談してください。どうぞ。

学校でこんな子おったなって思う人、手を挙げてください。あっ、いましたか。これね、実際この子ね、この子たちがどうなったか。はいこの子たちはね、損害賠償請求受けました。いくらでしょうか？相談してください。1番（67万）、2番（670万）、3番（6700万）、4番（6億7000万）。実はね、3番なんです！なんでこんな中途半端なんだろうかな？この6,700万円、「安いでしょうか？高いでしょうか？」

はい、安いと思う方？高いと思う人？これ、ものすごい安いと言われてます。というのが、株価が140億円落ちて、あの廻る寿司のチェーンの改修が20億円かかったんで、160億円の損害賠償請求を受けるべきなんです。でもなんで6,700万円という安い金額になったんでしょうか？はい、相談してください。

そうそうそう、その通り。この子、160 億円払えないでしょ。この子は 6,700 万円やったら払えるなってことです。払えます？これ、どういうことかというね、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん親族、一族郎党全部で、6,700 万円やったら大丈夫やということです。皆さんのお子さん、お孫さん大丈夫ですか？お友達がやって、一緒に横におったら払わなきゃいけない。だからね、よく学校の先生と話してて、うちこんなことする子いませんわ、ほとんど。ほとんどいませんけども、学校に 1 人おったら皆さん大変ですよ。

1 人おったらもう大変。まあ今日は、そんな形でお話ししたいと思います。

ちょっと、子ども全般についてお話しますけども、ネットはいつから使うのが常識か？どうぞ。

(※スライド) はい、まあ直感でね。

はい、1 番(赤ん坊 0～2 歳)18 人、2 番(乳幼児 3～4 歳)だいぶ増えてきたね。3 番(幼稚園 5～6 歳)これ一番多いかな？4 番(小学低 7～9 歳)、5 番(小学高 10～12 歳)、6 番(中学校 13～15 歳)、7 番(高校 16～18 歳)…。どれが正解でしょうか？はい、相談してください。

正解はないわね。ないけども正解っぽいものがあるんです。実は、私が内閣府で調べた調査なんですけども、ネット利用率っていうのが出ています。ゼロ歳児 11.6%。1 歳、2 歳、3 歳、4 歳、5 歳、6 歳、7 歳…で、過半数使ったら常識やね。だから正解は一番です。1 歳は 62.6%。この中で、常識があるのは 18 人だけ。あとはみんな常識外？お隣と相談してください。どうぞ。

そんな…、にらまんと…。まあ、常識っていうかね？実態はこういうわけですよ。それがいいか悪いかは別問題ですが、ネットなんかは 7 番です。だから、「高校からやろう！」って言っても、実際は 1 番の「赤ちゃんから使ってる」ってなると、どっちが正しいですか？

私たちがどう思おうとも、赤ちゃんは、今、使ってるわけですよ。だから、私たちはこれから実態に合わせた、エビデンス(データ)に合わせたことをやっていかなきゃいけないということです。私が知ってるネットのデータをちょっとお伝えします。ゼミ生が調べたんですね。赤ちゃんは、何を使っとるんや？何に使ってると思います？62%も…。ああ、そうやね。赤ちゃんインスタ映えしませんわな。そうです。赤ちゃんはお父ちゃん、お母ちゃんにユーチューブを見せられてるわけです。私の娘が、今 30 歳なんですけども。私、土日が食事担当やったんで、5 時半になったら娘は「パパ、ごはん！」というふうに騒ぐわけです。私は「お母さんと一緒」を見せてました。この「お母さんと一緒」がユーチューブに変わったんやったらそんなに目くじら立てんでいいことないですか？ だけど、「お母さんと一緒」とユーチューブは明らかに違います。何でしょうか、相談してください。

なるほどね。「お母さんと一緒」は、ちゃんと専門家がね、子どもに見せていいやつを見せてます。ユーチューブはもう何でも見れます。で、子どもも 1 歳ぐらいになったら自分で選ぶようになってきます。それと、もう一つ言えるのは、あの「お母さんと一緒」は 6 時になったら終わる。で、ニュースに切り替わるわね。子どもは急激に興味を失って「パパ、ごはん！」と言います。だけど、ユーチューブはいつまでも永遠にできますよね。私、20 年間の教員生活で 10 回中学 3 年の担任やったんですけども、だいたい年間に 4～5 回、同窓会があつてね。この前、同窓会行ったら赤ちゃんをいっぱい連れてきてるんですね。聞くと、やっぱり 5 時半ぐらいからユーチューブ見せてる。で、そのまま 10 時までゆっくり、ゆっくりご飯食べさせるんやと。なんで？って聞くと、「その間にたまった仕事をするの」と言います。

僕は叱りました。ちゃんと子どもと向き合ったらや」と言うと、「先生、老害みたいなこと言わん」といってと言われました。どう思います？ 難しいとこやね。こういう家庭は少なくないと思います。大事なことは、「そんなもんあかんわ」「子どもにネットなんかあかんわ」って、先生方、隣の方と熱弁を振るわれても赤ちゃんは実際 62%使ってます。そういう子たちが大きくなった時に皆さん教えなきゃ～。もう、皆さんは定年かな？これからの学校はそういうふうなことを見ていかなきゃいけない。考えていきましょう。

じゃあちょっと、A Iに寄せていきたいと思います。これはマイケル・オズボーンがちょっと前に、十年後「無くなる仕事」「残る仕事」です。どういう仕事が無くなるんでしょうか？(※スライド)

ああ、なるほど素晴らしい。A Iができる仕事が多くなって、私たちから仕事はもうどんどん無くなっていきますよね。A Iができへん仕事が、私たちのできる仕事として残るんですが、おかしいでしょ？ タクシー運転手なんかは、A Iできませんよ！ どう思いますか？ そうやね。そうそう、自動運転で、もう2020年から走ってます。アメリカなんかいっぱい自動運転ですよ。

じゃあレジ係。これもおかしくないですか？ そーやね。実は、2017年の時点でコンビニ5社が、平成37年、つまり令和7年の今年には、セルフレジを導入してます。今、歴史の予定通りに来てるわけですよ。これから、どんどんセルフレジが多くなってバイトがなくなっていくわけですよ、確実に。だから、パートもなくなっていくます。どんどん、A Iに変わっていきますよね。じゃあ右側(なくなる可能性小のスライド)でざわざわするもんないですか？ そーやね。そうそう、小学校の先生残るということは、中学、高校は？ 相談してください。

実はね、マイケル・オズボーンは、中学校の先生は微妙。高校の先生はなくなるんちゃうかって言ってます。でもね、私の私見では、日本の先生は残ると思ってます。なぜか？ A Iができない仕事を3つやってる。今ね、ドイツなんかの授業はね、「あの『今でしょ！』わかる？ 林先生の動画」を流すんです。教師はその再生ボタンを押したり、質問を受け付けたりというのが、今、進んでいるんですね。日本も、授業はもしかしたら、取ってかわる可能性がないことはないです。ただ、授業以外、絶対、A Iができないこの3つは絶対残るよね。皆さん相談してください。逆にこれができなかつたら、教員としてのアイデンティティがなかなか難しい。もっと言うと部活なくなりますよね。生徒指導、進路指導ができないということは、もう僕らのアイデンティティがなくなっていくてしまうかもしれない。ということなんですね。だからやっぱこれから教員も考えていかなきゃいけない。

はい、どちらがなくなるでしょうか。「デパートの店員？ スーパーマーケットの店員？」デパートの店員がなくなるとする人。スーパーマーケットの店員がなくなるとする人。これは実はね、はいスーパーマーケットの店員99.2%なくなる。なぜスーパーマーケットの店員がなくなるかということ、スーパーマーケットは何がどこあるか？ っていうのはこれは機械が十分言えるのでA Iで大丈夫だけど、デパートはね。「奥様の身なりを見て、あら奥様これなんかよろしいよとかね。」ちょっと高いもんを勧めるとかっていうのはデパートしかできない。

次、「税理士と弁護士」。はい、「税理士がなくなる？」「弁護士がなくなる？」。実はね、税理士は深層学習ディープラーニングするとだいたいわかるというわけですよ。できるのはコンサル。こういうトンネル会社作れるとかね。弁護士の場合は、相手が言うてきたことに対して対抗するから難しい。これらは絶対的な答えでなくて、マイケル・オズボーンが言ってるだけです。間違ってるかもしれませんが。でも私は大体あってると思います。

じゃあ、通訳者と翻訳者。これ面白かったね。どうでしょう。通訳者？ 翻訳者？ 実はね、翻訳者はほぼなくなる。つまり、例えば、相手が美味しいフランス料理の店教えてとか言うでしょ。そしたら美味しいフランス料理、相手が大きな体格で労働者階級やったらしょっぱい方がいいでしょっていう風なことを分かるのは、やっぱり人間じゃないとまだ無理だと。翻訳者は、あのチャッピー君、有料のチャッピー君がテストを受けたら英検一級準一級までほぼ通るらしいです。だから、教員よりもできるチャッピー先生が多いかもしれないということで、今、世の中はこういう状況になってる。だから、皆さんのお子さん、お孫さん、生徒が目ざす職業を考えなきゃいけませんよね。どういう仕事がいいでしょうか？ 小学校の先生おすすめやね、確かに。それでは、無くなる可能性が多い仕事の共通点は何でしょう？ 相談してください。

その通りやね。同じ仕事を間違いなく長時間やる仕事、私たちこれは昭和の教育を旨としてませんでしたか？同じ仕事を淡々と長時間やっていく。わからんことでもまず聞いとけ、シーンとしてる授業が一番やったでしょ。わからんでも聞いとけ、とりあえず。確かにそういう子が出世していきました。それに対して無くなる可能性が少ない仕事の共通点。何でしょう？相談してください。

すいませんね。実は、共通点ないねん。創造性が必要な職業、協調性が必要な職業、高度な判断が必要なもの。どこに店を出そうとかといった特別な知識。つまり、これから残る仕事っていうのはこの四つ(特別な知識、高度な判断、協調性、創造性)のどれかということですね。この辺が令和の教育が目指す方向性でしょうね。皆さんの学校はどれ目指しますか？相談してください。

迷うわけですよ。これから子どもたちがどういう道を選んでいくか。昭和の時代はね、「まっすぐ並んで！」「前へならえ！なおい！」それができるか、でけへんか、っていうのはすごい重要でした。部長が訳わからん事言うても、黙って聞けることは非常に大切でした。今はそれはなかなか難しい。企業が採用で重視することの上位3つはどれでしょうか？はい、相談してください。

2018年やからちょっと前ですけど、皆さん2つ見つけて手挙げて下さいね。

「語学力」と思う人、「一般常識」と思う人、「誠実性」「リーダーシップ」これむっちゃ多いね。「論理性」「コミュニケーション能力」これも多いですね。…実はね、1位は「コミュニケーション能力」、2位「誠実性」、3位「論理性」、4位「リーダーシップ」、5位「一般常識」、6位「語学力」。

だから、「語学」はできんでいいんです。嘘、嘘ですよ！一般常識の会話ぐらいはできないといけないけど、専門的に語学できる人は数人で良い。1番は、やっぱり「コミュニケーション能力」やね。2番は「誠実」。「コミュニケーション能力」があって「誠実」で、「論理性」がちょっとあって「リーダーシップ」がちょっとあるやつ。

「リーダーシップ」これが一番問題で、野球部のキャプテンが10人おったらどんな部活になりますか？あかんでしょ。リーダーはちょっとでいいんですよ。それ以外は、フォロワーシップがあるか求められるんですね。「リーダー、ほんまそうやな！」というように。それからね、部活の中でもね、求められる部員が変わってきてるんです。昔は野球部のキャプテン良かったですね。今は、サッカー部のキャプテンとかね、ラグビー部のキャプテンとか。なぜかという、彼らは自分で判断しなあかんでしょ。これ僕が言ってるんじゃないですよ。これ言うたときに、九州で野球部の監督に「今は、違うんや」って怒られましたけどね。野球部のキャプテンは、企業は中間管理職と思ってるわけですよ。監督の言うことをそのまま伝える。今は、そんなことないですよ。慶応高校とかね。そうじゃないところが売り出してますけどね。というふうに目ざす子ども像も企業が必要とする。こういうことですね。出世する新人を某IT企業の幹部に聞きました。昭和はこういう人です。令和はどう違うのでしょうか？相談してください。

なるほど、上司の指示に反発する人はいませんよ。これは自分の意見を言うかどうかですね。わからないことは、ネットとかメールで人に聞く、会議ではとにかく発言する。昔は「あいつ新人やのに発言しよった生意気や」。今は生意気くらいがちょうどいいらしいですね。仕事ぶりはとにかく早くてコミュニケーション力がとにかく高い。得意分野はプレゼン、ファシリテーション。ファシリテーションが得意なことは非常に重要やという感じです。実は、これ聞いたのは元都銀の幹部だったんですけどね。IT系は特にそういう傾向が高いだろうと、メーカーも同じだろうと。銀行も徐々にそうになっていっている。公務員は10年ぐらいいは大丈夫？7年前のことです。やっぱり、私たちも考え方変えていかなあかんし、皆さんの学校教育も変えていかなきゃいけない時代に来てるかもしれませぬ。

皆さんはもうすぐ定年を迎えられますけれども、これから子どもたち、学校の先生方は今の時代を生きていきますので、一緒に考えていきましょう。じゃあ、今はどういう時代になったのか。はい、1980年は専業主婦世帯が圧倒的に多かったですが、どこかで専業主婦世帯に共働き世代が追いつきます。いつでしょうか？はい、相談してください。

実は、1990年に追いついて今はもう圧倒的に共働きが多いわけです。だから、家に帰ってもお父ちゃん、お母ちゃんどっちもおらん。昔は家に帰ったら、お父ちゃんかお母さんのどっちかがおって「あっ、お帰りケーキ食べる？」って言われてました。今は、皆さん、PTAの役員選ぶの大変でしょ。そら、家におらんからね。だから、世の中が変わってきて、スマホありきの子育てになるのも当然やね。

じゃあ学校に目を向けていきますね。これ2006年の暴力行為、中学校が一番多かったんですが、ある校種が急激に増えます。どの校種でしょうか？はい、これ結構難しいです。

実はね、文部科学省が「軽微な暴力行為もカウントしなさい」ということでカウントしたら、急激に小学校が伸びたんです。中学校は、今、暴力行為ほとんどなくなってますね。皆さんは「盗んだバイクで走り出す」頃に教員になったでしょう。だから、うちの学校落ち着いてるわ。指標が変わってきてるわけですよ。それで、小学校が非常に多いので全国の小学校で講演しています。基本的に中学校、高校ではあんまり講演しないことにしてます。手遅れなので。ウソ、ウソ…。手遅れじゃなくて、小学校の方が効果的なんでね。小学校の先生に聞くと、びっくりすることに、喧嘩する時間帯が変わってきている。小学校の子らは皆さんいつ頃、喧嘩しました？昼休みとか、2時間目とか、放課後にやる。ところが、今の小学生多いのは、朝来ていきなりどつきあいが一番多いです。なぜか分かります？朝、来てどうしてどうして？今の子、」どうして朝来てどつきあいすると思います？そうです、前の晩に原因がある？前の晩に何があると思いますか？ラインじゃない。そう、ゲームです。ゲームで、前の日、ボイスチャットで喧嘩、わかりますか？

教材がないので、この高橋稲荷ちゃんと一緒に教材を作ったんです。喧嘩で、一番屈辱的なのは死体打ち。死体を、死んでるのにババババーンと言ってこの子があおり、ダンス、踊るんですよ。むちゃくちゃムカツクんですね。めっちゃ怒るんですよ。で、どつこう思ってもオンラインやからでけへんでしょ。それで、次の日の朝来てボーンとするわけですよ。

まさにこういうことが九州のある小学校であって、子ども同士が喧嘩して、どつかれてるから「やめろっ！」と言って仲裁し、わけを聞くと前の日のゲームがきっかけやと。「ゲームのことか、そんなことやってたら俺は知らん！おまえらで勝手にしとけっ！」と言って指導しなかったんです。それで、後ろで喧嘩続けてて、男の子の歯が折れたんです。先生が訴えられました。この件、どう決着したでしょうか？相談してください。

①教員は指導しななくて良い、②しなければいけない、③微妙、いろいろありますね。これはもう判決が出ました。指導をしなければいけない。学校で起きていることやから原因は考えない、学校で起きているところが大事で、指導しなかった教員が指導されました。えらいこっちゃ！でも、判断するのは僕じゃない。そういう世の中に皆さんは、今、生きてるわけですよ。教材がないのでボイスチャット作りました。ボイスチャットはゲームしながらテンションが上がっていて、売り言葉に買い言葉でどんどん激しくなるのが一般的です。

はい、じゃあ次、誹謗中傷について。平成18年から令和2年にかけて最も増えるのはどこでしょう？相談してください。小学校と思う人、中学校と思う人、高校と思う人。実はね、高校1.5倍。中学校3.2倍、小学校15.9倍。高校は高止まりですよ。高校生になって、問題行動調査でネットいじめする子がだんだん減ってきて、中学校も指導の甲斐があつて減ってきたんです。これからは小学校が非常に多い。中学校、高校の先生安心してください。いやいや、小学校でさんざんやった子が上がってくるわけですから、中学校も高校も大変、これからね。

じゃあ、ちょっとだけ普段はやらないんですけど、皆さんにちょっとアカデミックなこともお伝えしますね。これ山口真一君って、今、心身系のネットの炎上の研究者なんです。ネット炎上の参加者はネット利用者の0.5%だってことがわかったんです。これ真摯な良い研究ですけども、皆さんこの0.5%は多いと思います？少ないと思います？僕はね、そんなに多いんかと思ったんですよ。なぜかという、0.5%は200人に1人でしょ。学年に1人ぐらいおるわけです。学校に3人、お寿司ペロペロやるということです。お寿司ペロペロとネット炎上は違いますよ。違うけどそういう心根の子はいます。皆さんの学校にもいます。うちの学校にはほとんどおらん。ほとんどいません。でも、0.5%必ずいます。その子がどうするかですよ。これ明日やったら皆さんもう大変ですよ。実際ありました。だから、そこで、四国で炎上事件があつて、弁護士が学校に入るわけです。ネットについて、学校は全ての教育課程で教育しなければならないのにひとつもやってへんということで学校がやられたんです。私、お勧めするのは学校日誌に、校長が朝礼でネットについて話したと書いておかなあかん。皆さん、書いてますか？皆さん保険入ってますか？入ったほうがいいですよ。

これだけして次の話に行きます。ネットで知り合った子と実際に会うことは、「少しダメ？」「少し不安？」「問題ない？」。自分の子どもや孫がネットで調べた人と、実際にリアルで「会いたい」って言い出した。どうしますか？手上げてください。では、中学生でいきましょうか？「ダメ？」「少し不安？」「問題ない？」いろんな人いますね。次に、大学生だったら、「ダメ？」「少し不安？」「問題ない？」はい、わかりました。

皆さん。明治安田生命が2022年11月12日に結婚のきっかけを聞きました。ネットは何位でしょうか。相談してください。4位だと思う人。1人、2人。3位は21人。

…1位なんです。お子さんにネットの出会いさせなかったら、ずーっと家にいますよ。それはそれで不安でしょう。ネットで何か危険な出会いがあつたらどうしよう。誰が教えるべきですか？皆さんの子どもや孫に。「学校で教えんかっ！」て言われたら皆さん、校長の立場どうですか？そんなもんでできませんね。「親が教えんか！」皆さん、親の立場でできますか？誰が教えますか？

…今、ないんですよ。だから、僕はいろんな場で「個人的にはやりたい」と言うんですけど、「先生、無理やわ！」と学校では言われます。だって、ネットの出会いについての授業をやったらネットの出会いを認めることになるでしょう。ちょっと厳しいですよ。でもそういう教育を誰かがしなくちゃいけない。「私以外の人」って皆さん言うんですよ。「私はできへんから、次の校長の時やって！」って言われます。やらしい言い方しましたね。ぜひ、ぜひ、やりましょう。確実にテレビ取材きますよ。ただ、教育委員会で同意がとれるか分からんけど。でも、私はぜひそういうのが必要なと思います。警察と一緒にやりたいと思っています。頑張りましょうね。

ちょっとだけ生活案件やりましょう。携帯電話を小学校1年生は22.6%持つてるんですね。過半数になるのは、この大阪含めて何年生でしょうか？これ110,000人調査でやったんですよ。

スマホ利用が過半数を超えるのは、順番に小2から高3まで言うから手挙げてください。小2…、小3…、小4…、中学校…、高校…。実は、小5です。過半数っていうのは非常に大きい。だから、スマホ指導は小5からでは遅い。小4から必要なんです。大丈夫ですか？皆さん。

次は、日常的にネット接続が家庭でされてるのは、学校パソコン以外で小学校1年生は何パーセントでしょうか？相談してください。どうぞ、20%、40%、60%、80%、100%で聞きます。

実は、小1は81.6%、小2は85%、小3は88.4%、小4は90.6%、小5は93.2%、小6は93.8%、中1は96.2%、中2は97.1%、中3は97.2%、高1は95.9%、高2は95.4%、高3は96.5%。

女の子はこれより多いか少ないか一緒か？ … 実は、少ないのです。



だけど、小6になったら逆転するんですよ。なぜか、わかります？そう、ゲームから始まるわけですよ。中学ぐらいになると今度はインスタ映え、SNS に変わっていくということです。

ここからいじめの話に変えていきたいと思います。皆さんが小学校6年生の頃、いじめっ子はどのタイプの子が多かったですか？ジャイアン型が多かった？スネ夫型が多かった？出木杉型が多かった？のび太型が多かった？今のこどもたちに聞くと、ジャイアンみたいないじめっ子おらんと言います。あんな風に歌が下手くそな子がおったら、それを動画に撮られて流されるとジャイアン受難の時代。スネ夫はいじめをするには頭がない。出来杉は人望がない。のび太か？のび太は両方。ここにおらん子がいじめっ子と言います。誰でしょう。相談してください。

しずかちゃんがね、ラインを駆使していじめの頂点に立つというわけです。だって、しずかちゃん女の友達おらんやろ！大人はジャイアン型対策をするわけですよ。でも、子どもはしずかちゃん。だから、うまいこといかないね。実態を知る必要があります。今から典型的な事例をお伝えします。

これは文部科学省の生徒指導室のひとと一緒に作ったビデオで6分間ぐらいのものです。後で感想交流します。これ日本中で見せたんですけれどもね。「ハルカ」という女の子の仲間6人グループの話です。実話から作っています。この「ハルカ」ちゃんが順番にいじめていくというものです。

#### ◆【動画】「ハルカとその仲間たち」の簡単な流れ

登場人物（「ハルカ」、「エリ」、「美咲」、「あかり」、「くみ」、「花子」）はグループラインを作っている

##### 1 シーン 一見、仲の良い6人の映像

6人は小学校から、一見仲の良い愉快的グループ

ある日の体育(バスケット)の授業中。「くみ」が一人張り切りすぎて、シュートを放つも入らない。

「ハルカ」はそんな「くみ」をうっとうしく見ている。

##### 2 シーン 5人のグループライン(「くみ」を除いた)でのやり取り

帰宅後、「ハルカ」は「くみ」への中傷を書き込む。他の5人も、同じように「くみ」の体育の授業での様子を中傷。5人で、明日「くみ」をシカトすることを決める。

##### 3 シーン 翌日の体育の時間

「くみ」はみんなから外されている。そんな中、「花子」が「ハルカ」に強いパスを出しボールが「ハルカ」の顔面にあたる。「ハルカ」が痛がる。

##### 4 シーン 4人のグループライン(花子、「くみ」を除いた)でのやり取り

「ハルカ」以外の3人が、バスケットが上手な「ハルカ」を持ち上げる内容を投稿。一方、「ハルカ」は花子が強いパスを自分にだしたことに対する悪口を書き込む。「エリ」「美咲」「あかり」もそれに同調する。濡れタオルを「ハルカ」に渡した「くみ」の優しさに、「くみ」を4人のグループに招待することをはるかに言い、ハルカも了解し、「くみ」がグループラインに加入する。

「くみ」が参加した5人のグループラインで、「ハルカ」が「明日、花子をシカトしようね」と投稿。皆が同調。改めてグループラインに入った「くみ」は、「今度は花子？またか？」といぶかる。

##### 5 シーン 廊下でのシーン

「美咲」が「ケンタ」(「ハルカ」が好きな男子)と仲良さそうにしゃべっている。それを、「くみ」が目撃。

##### 6 シーン 5人のグループライン(美咲を除いた)でのやりとり

「ハルカ」が好きな「ケント」と仲良くしゃべっていた「美咲」のことを書き込む。4人は「ハルカ」に気を使って、「美咲」を誹謗。それを知った「ハルカ」は「『美咲』と一緒に弁当食べるのいやや！」と書き込む。今度は「美咲」をはずすことを約束。

－「美咲」は寂しそうに一人でいる－

#### 7シーン 数週間後、5人のグループライン(「ハルカ」を除いた)でのやり取り

「くみ」が「ハルカ」の最近の様子について不満を書き込む。他の4人も「くみ」に同調するが、自分が無視されることになるのではないかと戸惑いの気持ち。

#### 8シーン 4人のグループライン(「ハルカ」と「くみ」を除いた)でのやり取り

「美咲」が「ハルカ」の最近の動向に他の3人に同調を求める。3人は自分が「ハルカ」のターゲットにされることに怯えながらも、最後には「美咲」に同調。

#### 9シーン 5人のグループライン(「ハルカ」だけ除いた)でのやり取り、

「くみ」「美咲」あたりから「ハルカ」をシカトするような言葉がでる。それに皆が同調し、「ハルカ」をシカトすることが決まる。

#### 10シーン 翌日、「ハルカ」が皆からシカトされているシーンで終了

視聴の感想を交流してください。どうぞ…。

ちょっと皆さんに聞きますね。この6人のうち誰が一番悪いでしょうか？加害者、被害者、傍観者。相談してください。…加害者が悪いと思います？被害者が悪いと思います？傍観者が悪いと思います？あんまり手上がりませんね。そうなんですよね。これ、ある時は「ハルカ」が被害者やし、全員が加害者やね。これね、北九州の先生が見た時に、このビデオは因果応報を教えるビデオかて言われました。そうじゃないですね。うちの学生たちが何を願いに込めたかという、全員被害者にもなり加害者にもなる。つまり、みんな悲しいんですよ。私たち教員は、それをやっぱ教えなきゃいけない。どのタイミングかによって誰が加害者かわ変わってきます。最後の局面だけ見ると「ハルカ」かわいそうやね。だけど、その前に大概なことしてますね。ちょっと振り返ってみましょう。

「ハルカ」は順番にグループにいじめをやりました。「ハルカ」は6人の帝王でしたね。グループについて聞きます。皆さんの学校、何人ぐらいのグループが多いですか？だいたい6人ぐらいが多いですかね？相談してみてください。どうぞ。

いろんなパターンがあるんですけども、最近よく重視されるのが偶数やないとあかんという声が多いです。偶数でないとか奇数はつらい。なんでつらいかというと、5人だと一人だけハミるもんな。よく英語で「英語のグループでやりなさい！」とか「体育でバディ組みなさい！」とか。3人だと1人がハミって大変、だから4人か、もしくは6人なんですね。4人グループで5人目来たらちょっと嫌やな。ふたり連れてこないといけないからね。

くみをいじめてたんですが、これもあるとき急にターゲットが変わる。昔は2年、3年は一緒に変わらんかったけども、今はどんどん入れ替わって3ヶ月とかね。ビデオでは一日で変わってましたね。割と早いタイミングで変わりましたね。みんながいじめるんですけども、この時に、いじめられてる子はね、ひたすら耐えて親や教師には絶対言わない。なぜか？大人は暴走するからです。「大人は暴走する？」どういう意味か相談してください。どうぞ。

そうやね。お母ちゃんは相手の家に怒鳴り込んだり、小学校の先生は終わりの会で糾弾したり、中学校や高校の先生は学年集会で叱る。学年集会で個人名出せへんでもあいつのことかなって、みんなピンとくるよね。子どもらの情報網「あいつのおかん、昨日来とったで〜!」。それで、我慢してたら一週間で変わるのに固着しちゃうわけですよ。それが嫌でひたすら耐えますね。そうすると、どんどん変わって、まあ、最後にはこのビデオのようなパターンが多いですけども、いろんなパターンがありますね。空中分解するとか

ね。別の子が入ってくるとかね。そうならないように、首謀者はターゲットを次々変えてトイレも一緒に行きます。なぜかといったら、密談させないために。でも、最近、密談どこでしますか？相談してください。そうやな「『ハルカ』のことどう思う〜？」「どうって〜？」ここが非常に勝負どころです。相談してください。…。

ここつらいよな〜。むっちゃ大事よな〜。ここを逃すとあかん。もし、ここで「ハルカ」嫌いとか書くとそれをスクショ(スクリーンショットの略)して「ハルカ」に送られたら、「ハルカ」に粛清されます。粛清というのは中学生が使った言葉です。(僕じゃないですよ)。どうしようと悩みに悩んで結局やりすぎだよな。要するに、ここは「くみ」を取るか「ハルカ」を取るかの二択なんですね。で、今回はくみが勝ちましたけども、「ハルカ」が勝つ場合も十分あります。と、というようなことが起きてます。結局、「ハルカ」さんは翌日来れませんでした。

このビデオ、良いので最近小学生に見せて、授業を組み立ててるんですけど、小学生に見せると、この状況のように昨日まで頂点に立った子が一番下に落ちることを漢字二文字で、〇〇ねって表現しました。なんでしょう？…。「下克上？」それは三文字です。ヒント大富豪。そう「革命！」こんなんが、テクニカルチームになるからね。九州の子と、鎌倉の子が言いましたよ。これがどこまでテクニカルチームなんて分かりませんけどね。

こういう状況は小学校でも起きています。「ハルカ」さんは、自分が小学校の時にひどいいじめにあったんで、攻撃は最大の防御だと思っていた。カオスやね。こういう問題を非常に問題視しまして、ネットいじめがあった市、ネットいじめで自殺があった市の子どもたちと一緒に「いじめサミット」っていうのをやったんですね。その子たちに聞きました。いじめは学校内が多いでしょうか？学校外が多いでしょうか。相談してください。

これね、中学1年生はね、ほぼほぼ半々。これがどう変わっていくか？女の子に注目すると、中1の女の子はネットから始まって教室外から教室と変わっていくんです。さらに、いつ起きているか？これも女の子に注目すると。小1はネットで、いつ起きてるか？これは休み時間。まとめると、場所はネットから教室外へ、次に教室外から教室に。ネットから休み時間に、一体子どもらに何が起きているか。相談してください。

変わってるわけですよ。これを見せて中学生に言うとね、どんどん大胆にどんどんリアルになっていくというわけですよ。これは、その市の中学生が言いましたけれども、中1の時は確かにネットでいじめてるけども、ネットでいじめたら手応えないからリアルでいじめたくなってくる。もっと言うと中3ぐらいになったら「あの子はいじめでいい」っていう子が決まってくるから、「おおやけに、できるようになるんや」って教えてくれました。本当かどうか分かりませんよ。その学校その地域の子は、そう言いましたけれども、こういう状況が全国にあるのかもしれないね。ネットワークがきっかけで徐々にリアルないじめになっていくっていうのが…。だから、ネットいじめではなくて、ネットいじめがリアルになっていくってことが分かってきました。

兵庫県のある市ですが、小学校4年生の時に、いじめ悪口トークを見たときに止めるって子は何パーセントいると思いますか？はい、相談してください。

実はね、多いんです。しかも減らないんです。すごいでしょ。小学生はかなり前向きやし、正義感強いんです。それがね、中学生は…。なんで？中学校に入って何かが起きてる。これを見せた時、ある国会議員が「これは中学校の先生の怠慢だ！」どう思います？僕はむちゃくちゃ喧嘩しました。これは、もう社会の問題ですよ。これを、子どもらに見せると子どもらはどう言ったかという、「いや、先生、止めたらやられるねん。周りのグループのことが分からへんねん」だから、そんな感じで、止めたらやられるという悲しい経験。他のグループのことがもう分からなくなっている。自分のことで精一杯だというふうに言ってるのかもしれないですね。

普段は見せませんけども、生徒指導特論といって、大学院生に教える授業の内容をちょっと皆さんと一緒にやってみましょう。ネットいじめで自殺があった地域で、全クラスでいじめの被害者もいたし、いじめの加害者も必ずいました。ちょっと皆さんに問題です。

1年間、いじめの加害経験がない子で「イライラする」という子が9.2%。「勉強に自信がない」「ネットを3時間以上する」。いじめの加害経験のある子はこの3つのうち、どれが極端に多いと思います。相談してください。――

①「イライラする」だと思う人？ ②「勉強に自信がない」だと思う人？ ③「ネットを3時間以上する」だと思う人？…、実はね、全部、全部なんやねん。ごめんなさいね。さらに、「朝ごはんを食べる」が少ない「部活動に参加する」子も少ない、それから「認められている」と思っている子も少ない、「学校で安心できる」子も少ない、「家庭で安心できる」子も少ない。じゃー、いじめっ子に一体何がおきてますか？ 1分間ぐらい相談してください。

これ、非常に重要です。(会場の高校生に)意見聞ききましょう。

「はい、まず、君が、一番この中で重視するのはどれ？」

・「学校でとても安心できるっていうこと」

「どうして、これが一番重要？」

・「学校で安心できる場所がない子は、家でも安心できない子が多いんじゃないかなと思って」

「学校で安心できない子は、いじめるのなんで？」

・「周囲に認められるっていう経験がないから、認められるために、少し大きなことをするのかなと思います」

「でも、逆効果やなあ。どう？」

・「そう思います」

言いにくいことを言ってくれましたね。皆さん拍手。素晴らしい！ありがとうね。

「君はどう思いますか？」

・「私は、家庭でとても安心できるというところ」

「どうして？」

・「親からの愛情が少ないと、自分の存在意義がなくなってしまうんじゃないかなって思います」

「君は愛情を受けてるの？」

・「はい、いっぱい」

「だから、いじめないんだね」

大きな拍手をしてあげてください！

今ね、彼女たちが言うてくれたように、いじめ、自殺があった市で話し合ったら、やっぱりこの2つが大事だ。だから、学校で安心できて、家庭で安心できたらいじめがなくなるんやったら、皆さん、やることあるでしょう？「どうしたらいいです？」相談してください。

そうです！「いじめ撤廃！」と言うんじゃないんですよ。学校で安心できるような関係を作ったらええ。この市の子がね、一番重視したのは同じ意見で、なぜこれが大事だと思います。「朝ごはん食べへんからイライラする」からじゃないねん。朝ごはんも食べささんような親が育てる子がいじめるんやというわけです。どう思います？これ、僕が言ってるんちゃいますよ。いじめっ子は寂しい。だから、「いじめるお前なんて最低や！」と言うことが、次のいじめを呼ぶんじゃないですか？私らは、いじめっ子にどうすべきか？難しいな～。

「学校の先生、どうしていじめなくしたらいい？いじめなくすには？」

- ・「ちゃんと話を聞く」「ちゃんと生徒の話を聞いてほしい」  
「あんまり聞いてくれへんねんな？ 君は？」
  - ・「一緒なんですけど、先生方から見える視点だけで結論を出すんじゃなくて、双方の意見を聞くっていうことを意識して下さったらな…」
- 素晴らしい！

先生から見たら、この子があの子を明らかにいじめてるけども、そうじゃない場合もあるってことやな？この前、奈良教育大学の大学院で教えてたら、「私は中学校時代、いじめっ子やった」というわけですよ。「男の先生、チョロイ！」。どういう意味でしょう？「泣いてみせたら、私の言いなりになった」というわけです。男の先生、若い男の先生が、特にちょろかったって言ってました。だから、結局、私たちがしなきゃいけないことは「いじめるなっ！」で怒ることやなくて、いじめなくてもいいような楽しい学校を作ったらい。

それで、この市の子どもたちに、提言を作ってもらいました。皆さん。これが先生への提言。学生はどれを1位に選んだか。相談してください。

この市の子どもたちはね。確かに、「褒めてほしい」とか、「生徒と会話を増やしてほしい」とか、「いじめと決めつける前に話を聞いてほしい」「コロナ対策中でも、もっと行事」、これが多かったですね。1番多かったのが行事です。その中でも一番多かったのが「達磨さんが転んだ」をやらせてほしいでした。どういうこと？相談してください。

そうですね、達磨さんが転んだみたいなアホなことができるクラスには、そもそもいじめが起きへんねんと。そういうアホなことをさせる余裕をちょうだいと。そういうアホなことを、しょうもないことする時間があつたらいじめなんか起きひんねんと。

今度は保護者、どれでしょうね？1分取ります、どうぞ。  
私たちが思っている、いじめ対策と全然違うよね。これ中学生。  
「はい、君は？」

・「12番」「食事の中だと普段話せないことも、ちょっと話せるようなタイミングがあるので」

「えっと、家族で並んで喋りたい！ということ？」

お寿司ペロペロやった子も同じこと言ってました。「食事の時に  
お母ちゃん恋愛育成ゲームしてんねん。僕としゃべってくれへんねん」

「君は何番？」

・「私は10番」「親がすごい働いて疲れていると、相談したいことも相談できない」

いいこと言うね。子どもたちも安心できる家にしたい。自分から話しかけて、親から話しかけて、家族で過ごす時間を増やして、もっと褒めて、怒るだけじゃなくていい時は褒めて、お母さん少し休んで…。

「君ら、中学生だから反抗期ちゃうの？」って言うたら、「いや、反抗期やけど、反抗期の気分はある程度尊重してほしいけど、やっぱり寂しいからちゃんと話してほしい」。だから、重要なのは「聞いてくれるのは嬉しいけど、深掘りはやめて！」これええよな～。その気持ちもわかるよな～。「あんた、それ、何？何？」って言われたら余計腹立つね。

#### 提言(先生へ) 抜粋

- ① いいところはたくさん褒めてほしい
  - ② みんなが楽しめる行事をしてほしい
  - ③ 生徒と会話を増やしてほしい
  - ④ 児童生徒の様子をしっかりとみてほしい
  - ⑤ 何でも話せる関係、環境を作してほしい
- …

スライドの一部

#### 提言(保護者へ) 抜粋

- ① 安心できる家にしてほしい
  - ② 学校生活の話を聞いてほしい
  - ③ 自分から話しにくいので、親から話しかけてほしい
  - ④ 家族で過ごす時間をふやしてほしい
  - ⑤ もっとほめてほしい(自信が持てる)
- …

スライドの一部

次に、給食にデザート。「なんで？」って言うたら、給食が出た日にはいじめる気持ちにならない。市長はその年、その翌月から半年間で八回フルーツポンチを出した。これはフルーツポンチを出したから、いじめが半減したんじゃないくて、子どもの意見をちゃんと聞いてあげたっていうのがやっぱり大きいんじゃないかな。だから、先生方もいじめなくするために何がええかちゃんと聞いてやってあげると子どもってというのは考えるかもしれません。

最後にぜひ、これ分かってほしいんですが、私もびっくりしました。はい、どれでしょうか？これ、ちょっとしっかり考えてもらいましょう。

「じゃあ、まず君はどう？」

・「6番で、今の子は良くも悪くも協調性がある子が多いので、その悪い意見もいい意見も流されやすい子が多い。あれっていじめだよっていい言葉を掛け合えることで傍観者が少なくなるので、6番がいいのかなと思います」

ありがとうございます。大きな拍手を。「君はどう？」

・「私は11番のたくさんの人に関わることで、自分にはない視点を見つけられて、それが自分の力になる」

皆さん拍手、そうやね。「ありがとう！ごめんね！を口に出して相手に伝えよう」「お互いに認め合い、協力し合おう」「たくさんの人で関わろう」「友達が辛そうだったら声をかけよう」「あれって、いじめやんな～と言える友達を作ろう」これ、どれも大事だって言うんですけどね。子どもたちが、最後、絶対にこれだって言うたのはね、「いじめた子が反省したら許して普通に接しよう」これどういうことかわかります？先生はいじめっ子に「お前はいじめなんかして最低だ！人として最低だ！」と言われたら「いじめた子はずっと悪者になって仲間になれない。先生！いじめた子も大切な仲間やねん。もちろん、反省させなあかんけど反省したら普通に接するのがいいと思います」っていうのが、彼らの言っていることやねん。

今日は皆さんと一緒に90分の中で三時間の中身を凝縮してお伝えしたんですが、時間がなかったんでね。でも、ものすごくいい話し合いをしてくださって素晴らしかったです。私は、今日のこの講演を作るのに3日間ぐらい頑張りました。というのが、皆さんの後ろ側にたくさんの子どもたちがいてるわけです。皆さんが、変えたら救われる子どもたちがたくさんいます。いじめっていうのは、視点が難しいんですよ。もちろん、いじめはダメだし、いじめっ子を絶対許してはダメです。彼のためにも、いじめはダメだと教えなけりゃいけないし、しっかり叱ってあげなきゃいけない。だけど、本当に悪い子っていないんですよ。いじめなければいけないような心理状態に彼らは追い詰められてるから、その子どもたちと一緒に、「これから頑張っていこう」と言ったらいいと思います。

鑑別所に同時期に入れた8人の子どもたちが、毎年、食事会を用意して私を連れてってくれるわけです。最初の頃は「先生、おごってや～！」だったけど、最近はおごってくれます。その時に、一生懸命、彼らに言い続けたのは「このままでいいのか？人、殴っていいのか？」「どんな子どもになりたい？どんな大人になりたい？」と言ったら、やっぱり「立派な大人になりたい。でも、俺、アホやもん！」「なんで勉強せーへんねん？」「勉強したらアホばれる！」わかります？発達障害の子だったんですよ。だから、その子は勉強したら「僕は五の段までしかわからん！」と、「それバレルから、1回も教室で座らんかったんや！」とかね。僕、それ聞いてもう愕然としました。彼と九九の勉強をしました。彼は結局、七の段まで言えるようになって卒業しました。今、頑張ってるんですよ。

私たちができることっていうのは、彼らの悲しいこととか悔しいことを、ちゃんと受け止めて、彼らにいけないことをした時はしっかり叱った上で、いいことをした時はしっかり褒めてあげ、彼らと一緒にやる。

これはね。A Iにはできないです。日本の教師は非常に優秀です。それは、A Iがどれだけ進んでも変わらないですし、教師しかできないことってあります。ただ、忙しいですね。若い先生、非常に忙しい。若い先生に対して、パワハラとかで教えるにたくないですか？ちょっと教えたら、すねませんか？彼らがすねるとクラスの子がかわいそうでしょ。だから、どうするか？やっぱり、彼らにもしっかり叱るところは叱って、褒めるところは褒めてあげなきゃいけないんじゃないですかね？校長の仕事は非常に難しいですよ。難しいですけども、校長先生が最後の頼みかなと思います。皆さんの後ろ側にいる500人。今日は500人おると聞いているので、500人の後ろに500人、250,000人のために、私は今日は頑張ったんですが、一番、偉かったのはこの会場で答えてくれた高校生やったね。また、無茶振りして終わりたいんですが。

「校長先生方に、どうしてほしい…？校長先生とか学校の先生校長先生…、難しいかな？学校の先生に、いじめをなくすために、減らすためにどうするのが一番いい？」

・「え〜っと。やっぱり、面と向かってしっかりと話してほしいなと思います！」

ありがとう。しっかりと面と向かってくれへんのが嫌やねんな？しっかりとなくて、なんか、もうムニャムニャっていうんじゃない、あかんときはあかんで！と、しっかりと面と向かって、君こうだよ！って言うてほしいねんな。「はい！」皆さん拍手。

・「まずは、いつも私たちのためにいろいろしてくださってありがとうございます。教育をしてくださる時に指導した後の対応と、怒られてたのを見てた子たちは先生の指導したことを一緒になって、なんかあの子やばいからちょっと避けようよ、みたいなことを話す子もいるので、そういう子にも目を向けて指導してくださると嬉しいなと思います！」

はい、これって子どもたちの声ですね。ハッとするでしょ！私たちに残されているのはそこです。大人同士で喋っても解決しません。皆さんの学校には500人子どもたちがいるんですね。その子どもたちから声を聞いて子どもたちのためにどうするかって、そこしかないと思います。

子どもたちはネットで殺されることもあるし、私の教え子のように殺してしまう子もいます。だから、私たちができることは、彼らが、いじめとか暴力とかすることで、自分の存在を見せなくていいような、そういう楽しい学校。充実した学校を作っていく。それは、校長先生、皆さんの力だと思います。いろいろ言いましたけれども、私、今から伊勢に行きます。伊勢市の市議会の人たちにいじめ対策の話をします。もし、お力添えできることがあればお声かけをお願いします。

最後に高校生に大きな拍手を送りましょう。ありがとうございました。